



復興支援寄付キャンペーン 『みらいをつくろう』 (新契約 1 件 1 ユーロ)

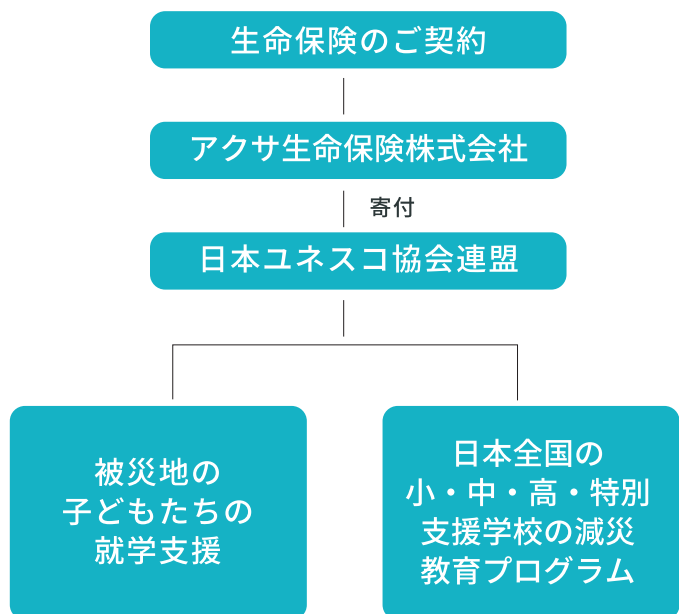
アクサ生命は、日本ユネスコ協会連盟を通じて東日本大震災で被災した子どもたちの就学と、学校の減災・防災教育を支援しています。

東日本大震災の翌月から、被災地支援を目的に「復興支援 1 件 1 ユーロキャンペーン」を開始しました。現在も「復興支援寄付キャンペーン『みらいをつくろう』」として継続し、これまでに 4 億 2,300 万円を寄付しました。(2023 年 2 月現在)

東日本大震災の被災により、経済的な理由から就学が困難な状況にある子どもたちを支援するとともに、震災の経験から学び、今後起こりうる様々な自然災害に備えられるように、小・中・高・特別支援学校の減災・防災教育を支援し、子どもたちが「自分の命を守るための行動」を学び、考え、行動するための教育活動を応援しています。

子どもたちの未来のために、始められることがあります。

復興支援寄付キャンペーン『みらいをつくろう』の流れ



就学支援

日本ユネスコ協会連盟が実施する「ユネスコ協会就学支援奨学金」への寄付を通じて、未来を担う子どもたちに教育の機会を提供し、安心して学び、夢を育むことのできる環境づくりを応援しています。

減災教育支援

日本ユネスコ協会連盟と共同で、「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」を提供しています。自然災害に備えたいという小・中・高・特別支援学校を全国から公募し、活動資金の助成と東日本大震災被災地での現場研修や東京での活動報告会を通じて、減災教育の知見やノウハウを共有するものです。地域の人々との交流によって子どもたちの郷土愛と主体性を育み、震災の経験を次世代に伝承する活動をサポートしています。



公益社団法人
日本ユネスコ協会連盟

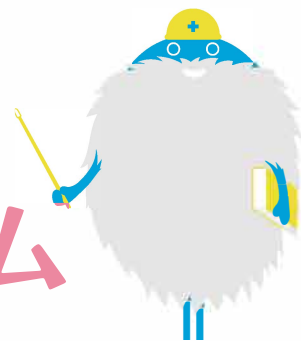


／ 学ぼう ／



アクサ ユネスコ 協会

減災教育プログラム



アクサ生命は、日本ユネスコ協会連盟と共同で「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」を提供しています。

子どもたちに災害を生き抜く力を

いつどこで発生するか分からない自然災害。東日本大震災の経験や教訓を全国の学校防災につなげることを目的に、日本各地で今後起こりうるさまざまな自然災害に備えるための防災・減災教育に取り組む小学校・中学校・高等学校・特別支援学校を支援します。助成金、教員研修会、活動報告会・フォーラムという3つの学校への支援事業を通じて、未来を担うこどもたちが自然災害について学び、考え、行動する力、災害を生き抜く力を育む防災・減災教育を支援します。

減災ってなに？

「減災」とは、自然災害においては被害を完全に防ぐことが困難であることを前提に、命を守り被害をできるだけ最小限に抑えることを目指すものです。



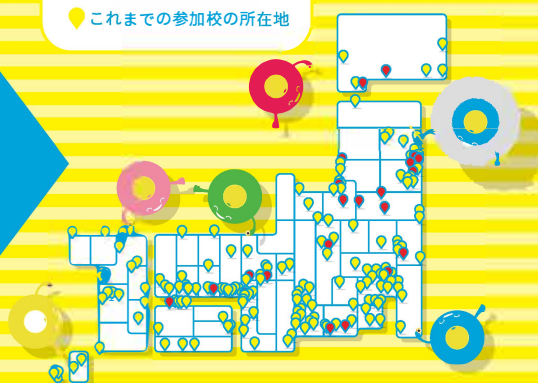
1 人の先生が学べば 100 人の生徒が学べる

日本全国に減災の輪が広がっています。

82,659 名

これまでの参加者（2023 年 3 月末現在）
各学校が実施した助成活動に参加した児童・生徒・
保護者・先生・地域の方々の数です。
学校の取り組みがご家庭や地域に広がっています。

📍 2022 年度参加校の所在地
📍 これまでの参加校の所在地



担当店：



アクサ生命保険株式会社

〒108-8020 東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー
TEL. 03-6737-7777 (代表)
www.axa.co.jp